

(一般情報)

安房で「粒すけ」現地検討会を実施

～「粒すけ」栽培展示ほと、畦畔除草作業省力化技術の紹介～

安房農業事務所改良普及課 令和2年9月1日発

農業事務所では、8月5日に千葉県育成の水稻新品種「粒すけ」の現地検討会を南房総市で開催したところ、水稻農家、JA等関係機関含め46名の参加がありました。

当日は「粒すけ」栽培展示ほを会場に、収量及び品質を安定させるための栽培方法を説明しました。続けて、農家から要望が多かった水田畦畔の除草作業の省力化技術として、畦畔除草剤の試験展示ほの経過報告とラジコン草刈機の実演を行いました。

参加者からは「改めて『粒すけ』の栽培方法を確認できて良かった。」「畦畔除草に苦慮していたので、紹介された除草剤を是非使ってみたい。」「ラジコン草刈機を実際に見ることで自分が活用する場合のイメージが出来た。」等の感想がありました。

当事務所では、今後も現場の要望を的確に捉え、水稻農家の経営向上に向けた支援を継続して行っていきます。



「粒すけ」展示ほの見学



ラジコン草刈機の実演